



2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年8月12日

上場会社名 フロンティア・マネジメント株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7038 URL <https://www.frontier-mgmt.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 共同社長執行役員 (氏名) 大西 正一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員カンパニー企画管理部部長 (氏名) 濱田 寛明 TEL 03-6862-8335
 四半期報告書提出予定日 2021年8月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績（2021年1月1日～2021年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,582	12.0	74	△37.6	81	△35.3	51	△37.6
2020年12月期第2四半期	2,305	13.5	118	508.3	126	300.5	81	444.6

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 49百万円 (△40.4%) 2020年12月期第2四半期 82百万円 (409.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	4.46	4.40
2020年12月期第2四半期	7.21	7.02

(注) 当社は、2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「1株当たり四半期純利益」及び「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	3,274	2,115	64.2
2020年12月期	3,792	2,448	64.6

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 2,101百万円 2020年12月期 2,448百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	0.00	—	24.00	24.00
2021年12月期	—	0.00	—	—	—
2021年12月期（予想）	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

2. 当社は2021年12月期において配当を予定しておりますが、配当予想額につきましては未定であります。

3. 当社は2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2020年12月期につきましては、当該株式分割前の実際の配当金の額を記載しております。

3. 2021年12月期の連結業績予想（2021年1月1日～2021年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,500	25.2	1,000	72.2	1,007	74.9	693	64.8	60.30

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期2Q	11,403,558株	2020年12月期	11,555,800株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	25,080株	2020年12月期	63,080株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年12月期2Q	11,418,641株	2020年12月期2Q	11,337,979株

(注) 当社は2021年1月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期末発行済株式数（自己株式を含む）」及び「期末自己株式数」並びに「期中平均株式数（四半期累計）」を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(追加情報)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間（自2021年1月1日 至2021年6月30日）におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の影響により依然として厳しい状況にあります。ワクチン接種が進み、感染症が収束し経済活動が正常化へ向かうことが期待されているものの、一部地域では四度目の緊急事態宣言が発出されるなど、先行きは非常に不透明な状況であります。

このような経営環境の下、当社グループは、経営コンサルティング、ファイナンシャル・アドバイザー、再生支援、その他の機能を活かした包括的なサービス提供により、一気通貫で企業の課題解決を図る提案に引き続き注力いたしました。

以上の結果、当社グループの当第2四半期連結累計期間の業績は、経営コンサルティング事業が好調に推移し、売上高は2,582,299千円（前年同四半期連結累計期間比12.0%増）となりました。また、積極的な採用の実施により、人件費や採用費が増加したため、利益面に関しては営業利益74,174千円（同37.6%減）、経常利益81,671千円（同35.3%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益51,025千円（同37.6%減）となりました。

各事業別の経営成績は次のとおりであります。

<経営コンサルティング事業>

経営コンサルティング事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,357,782千円（前年同四半期連結累計期間比29.0%増）となりました。当第2四半期連結累計期間において、積極的な人員増加の効果が発現し、また、当社の強みである小売業界の周辺領域や物流業界などへ顧客範囲が拡大し、更に大規模クライアント案件の継続も寄与したことで、前年同四半期連結累計期間比で大きく増収となりました。

<ファイナンシャル・アドバイザー事業>

ファイナンシャル・アドバイザー事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高806,813千円（前年同四半期連結累計期間比12.2%増）となりました。国内企業と海外企業との間でのクロスボーダーM&A案件については依然として状況は厳しいものの、国内企業同士の中規模M&A案件にて多数の成約に至り、前年同四半期連結累計期間比で増収となりました。

<再生支援事業>

再生支援事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高378,470千円（前年同四半期連結累計期間比24.4%減）となりました。当第2四半期連結累計期間においてコロナ影響による再生支援ニーズが拡大するものと見込んでおりましたが、銀行による企業への緊急融資が継続されているために、業績は悪化しているものの資金繰りは逼迫していない企業が多く、足元では想定よりも再生支援のニーズが拡大していないため、前年同四半期連結累計期間比で減収となりました。

<その他事業>

その他事業の当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高39,231千円（前年同四半期連結累計期間比16.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

<資産の部>

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の資産残高は3,274,407千円（前連結会計年度末は3,792,731千円）となり、前連結会計年度末と比して518,323千円減少いたしました。

これは主に、現金及び預金が227,933千円、受取手形及び売掛金が264,435千円減少したことによるものであります。

<負債の部>

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の負債残高は1,159,140千円（前連結会計年度末は1,344,132千円）となり、前連結会計年度末と比して184,992千円減少いたしました。

これは主に、短期借入金が増加し、賞与引当金及び役員賞与引当金が271,424千円、未払法人税等が210,453千円、主として未払消費税等の減少により流動負債のその他が114,494千円減少したことによるものであります。

<純資産の部>

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の純資産残高は2,115,267千円（前連結会計年度末は2,448,598千円）となり、前連結会計年度末と比して333,331千円減少いたしました。

これは主に、当第2四半期連結累計期間における親会社株主に帰属する四半期純利益51,025千円の計上により増加した一方で、利益剰余金の配当137,912千円と自己株式の取得270,080千円により減少したことによるものであります。

<キャッシュ・フローの状況>

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ227,933千円減少し、1,671,167千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は318,645千円（前年同四半期連結累計期間は61,647千円の資金の使用）となりました。これは主に税金等調整前四半期純利益81,671千円、売上債権の減少額264,704千円の増加要因と、賞与引当金の減少額270,424千円、仕入債務の減少額45,056千円、未払金の減少額62,237千円、法人税等の支払額203,896千円の減少要因によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は5,824千円（前年同四半期連結累計期間は56,803千円の資金の使用）となりました。これは主に有形固定資産の取得による支出4,977千円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果獲得した資金は94,165千円（前年同四半期連結累計期間は15,948千円の資金の獲得）となりました。これは主に短期借入金の純増加額500,000千円の増加要因と、自己株式の取得による支出270,080千円、配当金の支払137,836千円の減少要因によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2021年2月9日に公表いたしました連結業績予想に対して、変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,899,100	1,671,167
受取手形及び売掛金	962,644	698,209
営業投資有価証券	1,364	1,205
その他	146,795	161,274
貸倒引当金	△15,633	△14,759
流動資産合計	2,994,271	2,517,097
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	198,844	202,480
工具、器具及び備品（純額）	19,951	17,586
有形固定資産合計	218,795	220,066
無形固定資産		
ソフトウェア	11,043	8,837
その他	102	102
無形固定資産合計	11,145	8,939
投資その他の資産		
投資有価証券	56,800	56,800
関係会社株式	37,127	40,335
敷金及び保証金	211,126	212,019
繰延税金資産	224,236	194,443
その他	39,228	24,705
投資その他の資産合計	568,518	528,304
固定資産合計	798,459	757,310
資産合計	3,792,731	3,274,407

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	59,407	14,630
短期借入金	—	500,000
未払金	147,912	99,300
未払法人税等	228,587	18,134
賞与引当金	505,736	235,312
役員賞与引当金	1,000	—
株主優待引当金	—	4,767
その他	319,230	204,735
流動負債合計	1,261,874	1,076,879
固定負債		
資産除去債務	82,257	82,260
固定負債合計	82,257	82,260
負債合計	1,344,132	1,159,140
純資産の部		
株主資本		
資本金	163,530	164,571
資本剰余金	835,220	553,657
利益剰余金	1,496,027	1,409,140
自己株式	△58,163	△36,575
株主資本合計	2,436,614	2,090,793
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	11,984	10,273
その他の包括利益累計額合計	11,984	10,273
新株予約権	—	14,200
純資産合計	2,448,598	2,115,267
負債純資産合計	3,792,731	3,274,407

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,305,924	2,582,299
売上原価	933,135	1,016,441
売上総利益	1,372,788	1,565,857
販売費及び一般管理費	1,253,901	1,491,683
営業利益	118,887	74,174
営業外収益		
受取利息	32	60
持分法による投資利益	4,302	3,208
受取保険配当金	968	1,125
貸倒引当金戻入額	2,161	874
為替差益	—	3,415
その他	2,644	1,647
営業外収益合計	10,108	10,330
営業外費用		
支払利息	373	613
為替差損	2,071	—
株式報酬費用	—	1,963
その他	256	256
営業外費用合計	2,701	2,833
経常利益	126,294	81,671
税金等調整前四半期純利益	126,294	81,671
法人税、住民税及び事業税	623	853
法人税等調整額	43,861	29,793
法人税等合計	44,485	30,646
四半期純利益	81,809	51,025
親会社株主に帰属する四半期純利益	81,809	51,025

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	81,809	51,025
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	924	△1,710
その他の包括利益合計	924	△1,710
四半期包括利益	82,734	49,314
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	82,734	49,314
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	126,294	81,671
減価償却費	19,296	17,879
持分法による投資損益 (△は益)	△4,302	△3,208
株式報酬費用	349	37,518
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△260,381	△270,424
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△8,882	△1,000
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△2,161	△874
株主優待引当金の増減額 (△は減少)	—	4,767
受取利息	△32	△60
支払利息	373	613
売上債権の増減額 (△は増加)	206,694	264,704
営業投資有価証券の増減額 (△は増加)	376	159
仕入債務の増減額 (△は減少)	18,211	△45,056
未払金の増減額 (△は減少)	△26,367	△62,237
その他	2,461	△138,437
小計	71,930	△113,982
利息の受取額	32	60
利息の支払額	△480	△826
法人税等の支払額	△133,130	△203,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	△61,647	△318,645
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	—	△4,977
投資有価証券の取得による支出	△56,800	—
敷金及び保証金の差入による支出	△3	△847
投資活動によるキャッシュ・フロー	△56,803	△5,824
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	250,002	500,000
自己株式の取得による支出	△111,784	△270,080
配当金の支払額	△129,193	△137,836
ストックオプションの行使による収入	6,924	2,082
財務活動によるキャッシュ・フロー	15,948	94,165
現金及び現金同等物に係る換算差額	32	2,371
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△102,470	△227,933
現金及び現金同等物の期首残高	1,733,235	1,899,100
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,630,765	1,671,167

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大の影響に関する会計上の見積り)

新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の感染拡大の影響に関する会計上の見積りにおいて、前連結会計年度の有価証券報告書の (追加情報) に記載いたしました仮定に重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

当社グループの事業セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)

当社グループの事業セグメントは単一セグメントであるため、記載を省略しております。